

大会名称: 平成20年度 第43回群馬県中学校総合体育大会
第61回 バスケットボール大会

開催場所: ぐんまアリーナ Mコート

試合区分: No. 106 男子 決勝

期 日: 2008(H20)年7月31日 (木)

主審: 高草木 元浩

開始時間: 13:30

副審: 金子 智則

終了時間:

並榎		70		22 -1st- 19 17 -2nd- 10 12 -3rd- 7 19 -4th- 12 -OT1- -OT2- -OT3-		48		笠懸南							
(高崎)								(桐生・みどり)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	中島 一樹	31	1	13	2	0	4	*	星野 大	12	4	0	0	0
5	*	八木 信尚	3	0	1	1	1	5	*	志村 大輔	8	0	4	0	2
6	*	柳澤 丈	0	0	0	0	1	6	*	石坂 勇樹	4	0	2	0	3
7	*	樋口 岬	4	0	0	4	1	7	*	田村 光	20	3	5	1	2
8		小林 俊也	0	0	0	0	0	8		小島 竜	2	0	1	0	2
9		梅山 桂	-	-	-	-	-	9		藤居 亮	0	0	0	0	0
10		青木 麻利音	6	0	3	0	0	10	*	武井憲太郎	2	0	1	0	2
11	*	樋口 愛稀	13	1	4	2	3	11		柿沼 大貴	-	-	-	-	-
12		山本 巧	13	0	5	3	2	12		赤石 健太	-	-	-	-	-
13		具志 一成	0	0	0	0	0	13		横塚 勇也	0	0	0	0	0
14		矢島 拓明	-	-	-	-	-	14		栗原 玲央	-	-	-	-	-
15		松岡 宏明	-	-	-	-	-	15		白井 伸樹	-	-	-	-	-
16		武井 一馬	-	-	-	-	-	16		山本 剛士	-	-	-	-	-
17		北村 将寛	-	-	-	-	-	17		深代 晃汰	-	-	-	-	-
18		高橋 健太	-	-	-	-	-	18		金子 真也	-	-	-	-	-
コーチ 荒木 義文								コーチ 系井 隆志							
合計			70	2	26	12	8	合計			48	7	13	1	11

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

春季大会優勝の並榎中学校とノーシードから勝ち上がり勢いに乗る笠懸南中学校の決勝戦。並榎は2 - 1 - 2から変幻自在のゾーンディフェンス、笠懸南は2 - 1 - 2のゾーンディフェンスでスタート。並榎は 中島のドライブを中心とした攻撃を展開する。対する笠懸南は 志村 石坂のドライブなどでバランスよく得点する。両者一步もゆずらないが、並榎は激しいディフェンスから早い攻撃でリズムをつかみ、17 - 8と9点のリードを奪う。笠懸南はタイムアウトをとって流れを切り、その後 星野 田村の3ポイントで得点し、22 - 19で1pを終える。
2pに入り並榎は が連続11得点を含む13点を奪い、試合の主導権を握る。笠懸南も の3Pで応戦するが、並榎の勢いを止められず、39 - 29で前半を終了する。
3pに入り並榎は 青木 山本のインサイドで着実に得点を重ねていく。対する笠懸南は が頑張りを見せるも、このピリオド7点に終わる。
4p疲れの見え始める笠懸南に対し、運動量の落ちない並榎はさらにリードを広げる。笠懸南は の3Pなどで粘りを見せたが、並榎はそれを振り切り70 - 48で優勝を決めた。両チームとも持ち味を生かした決勝戦にふさわしい好ゲームであった。(文責 高橋)